

文京区販売図書一覧

画像	書名・内容紹介	価格(税込)
	<p>『鷗外の見た風景』</p> <p>明治期に森鷗外によって企画され、発行された「東京方眼図」に焦点をあてました。鷗外の歩いた明治末の東京を当時の写真や文物で紹介しています。</p>	760円
	<p>『ぶんきょうの坂道』</p> <p>文京区は坂のまちです。本書では名前のついた115の坂道について、所在地だけでなく、由来やエピソードも掲載しています。地図も付いているので、ぜひ本書を携えて、区内の坂道めぐりを楽しんでください。</p>	400円
	<p>『ぶんきょうの町名由来』</p> <p>昭和40年前後の住居表示の改正により、文京区は19の町名にまとめられました。それ以前の古い町名について、その名称の由来や町の沿革などを掲載しています。</p>	490円
	<p>『文京の史跡』</p> <p>文京の文化財や史跡、文学者等について、地図、写真等を多く掲載しながら紹介しています。文京の歴史や文化に親しめる1冊です。</p>	520円
	<p>『写真で綴る「文の京」 歴史と文化のまち』</p> <p>いまの文京区をつくりあげてきた歴史的・文化的背景などを丁寧に解説するとともに、現在のまちの暮らしなども紹介しています。写真・図版約680点を収載し、「見て」楽しみ、「読んで」もっと深く《知る》ことのできるオールカラーの写真集です。</p>	1,700円
	<p>『文京区基本構想実施計画（平成29年度～平成31年度）』</p> <p>平成22年6月に策定した、区政の最も基本的な計画である「基本構想」を実現するための具体的な事務事業について、財政状況や今後の財政見通しも踏まえて、3年ごとに策定しています。「基本構想」の体系に基づき、分野ごとに「将来像」「現状と今後3か年の方向性」「実現度を測るための指標」「計画事業」を示しています。</p>	1,670円